

◆◆◆ 當山 君子 議員 ◆◆◆



恩納村民憲章を

質 恩納村民憲章は、昭和63年4月1日に施行され、天然の美を誇る恩納村民が豊かで美しい村、皆が力を合わせて実践する村民の道しるべとして、村民に広く周知させる必要がある。公共施設の屋外に村民憲章の石碑を設置出来ないか。

答 総務課長 名城淳一

村民がゆっくり見ることの出来る公共施設等の屋内に設置しており、これまで同様、石碑でなく施設の中に設置したいと考えております。

質 ふれあい体験学習、赤間運動場、村コミュニティセンター、健康福祉センター、博物館等に設置をお願いしたいが再度伺います。

答 総務課長 名城淳一
設置されていない施設については、屋内に設置するように今後検討していきたい。

質 各種団体の総会資料等に村民憲章の記載は出来ないか。



恩納村役場敷地内にある村民憲章碑

答 総務課長 名城淳一

区長会、他団体の総会あたりで裏表紙に印刷してもらおうようお願いいたします。

女性議会の開催を

質 本村の女性の地位向上のみならず、男女が共に手を携えて男女共同参画により、恩納村づくりを目指している各種女性団体が一同に介し、女性の視点から捉えた意見や要望、提案等を村政に反映させる目的として、女性議会の開催を提案したいが当局の見解を伺います。

答 総務課長 名城淳一

女性の立場で自ら提案することであれば、村政にも大変有意義なことと考えております。行政としてもバックアップしていきたい。

担い手育成 総合支援事業

質 本村の担い手育成総合支援協議会は会員何名か。

答 農林水産課長 仲嶺真季

会員は6名で村農林水産課、県農林水産振興センター、村農業委員会、JA恩納支店、県花卉園芸組合で構成されております。事業内容は。

質 農林水産課長 仲嶺真季

認定農業者等の担い手育成確保を図るため、農業経営改善書の作成、パソコン講習会、経営分析等の支援を行います。

質 若い農業担い手の育成対策について伺います。

答 農林水産課長 仲嶺真季

国の施策で高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など「人と農地の問題」の解決を図るために「恩納村人・農地プラン」を作成しており、若い農業担い手については、各字の推薦があれば、積極的に名簿に記載し、各種補助事業を導入出来るように支援を行い、認定農業者への誘導を図りたい。

◆◆◆ 大城 堅三 議員 ◆◆◆



国道及び海浜の安全管理は

質 国道58号線恩納バイパス、南恩納から瀬良垣区間が暫定開通し、まだ工事も同時進行の状況であります。両交差点の標識案内設置がないということで、観光客レンタカー利用者から、位置の確認が出来ないとの声が聞かれます。観光の村として必要ではないか対応が可能かどうか伺います。

答 建設課長 比嘉正彦

北部国道事務所に村から要請はしています。工事途中で工事完了後、設置作業すると思えます。

質 国道バイパス交通量が増加しており時間帯によって渋滞が見られます。下り坂で雨天時、水はけが悪い箇所のスリップ防止等、安全対策が必要と思えます。関係機関へ要請が可能か伺います。

答 建設課長 比嘉正彦

安全管理者についても、管理

者の国道事務所に話をしていきたいと思っております。

質 国道サンセット海道での、主要施設等の看板案内がなくイベント会場に向かう際、戸惑うと聞いています。看板等設置が可能なのか問題点があるのか伺います。

答 建設課長 比嘉正彦

北部国道の所管になっていまして、また再度設置の要請はやっていきたいと思えます。

村海岸管理条例と海浜施設の安全管理を

質 村海岸管理条例が、平成14年6月に施行され協議会で管理体制、保全が行われてきました。しかし近年は沿岸からの利用、保全ルールを知らないまま、海浜利用するのが見られます。小動物や植物等も採取、迷惑行為も見られ、一番危惧しているのが密漁で、漁業組合においても何件か事例があると聞きます。各地域への周知で、漁業指定区域の自然環境の保全と利用ル―

ルの再強化が必要と思えます。担当課の考えをお聞きます。

答 建設課長 比嘉正彦

海岸の秩序ある利用を図り、豊かな自然環境を保全し、公衆に寄与する目的で利用者には条例に基づいて、適正に管理指導しているところであります。



村海岸沿いにある禁止行為看板

質 真栄田岬や海浜公園ビーチ、かなりの集客があり夏場の盛況はすごいもので、そうした中で安全管理体制、緊急時対策の訓練等、強化策、万全かどうか伺います。

答 商工観光課長 長浜保治

現在、緊急時の運営計画書というのを提出して頂きまして、計画的に緊急時の対応についての取り組みを行っております。